

松波恵子(チェロ) 川村文雄(ピアノ) デュオ
 ～横川晴児氏(クラリネット)を迎えて～



松波恵子 チェロ

9歳より佐藤良雄に師事。桐朋学園音楽科にて斎藤秀雄に師事。その後パリに留学し、アンドレ・ナヴァラに師事。第34回日本音楽コンクール第2位、1972年パリ国際チェロ・コンクール特別賞、73年ガスパール・カサド国際チェロ・コンクール第3位。帰国後、75年から92年まで新日本フィルハーモニー交響楽団の首席奏者を務めた。75年、デビュー・リサイタル開催。その後、数々のリサイタル、室内楽で活躍する。サイトウ・キネン・オーケストラに創設時より2006年まで参加。1995年から2013年まで水戸室内管弦楽団のメンバー。早くから後進の指導にも力を入れ、多くのチェリストを育てている。現在、桐朋学園大学、東京音楽大学で指導にあたる。07年、バッハ〈無伴奏チェロ組曲〉全6曲のCDをリリース。レコード芸術誌、音楽現代誌の推薦盤として取り上げられる。



川村文雄 ピアノ

福井県出身。桐朋学園大学音楽学部演奏学科を首席で卒業、同時に NTTドコモ賞を受賞。同大学在学中より第67回日本音楽コンクールピアノ部門第2位をはじめ、数々の国内コンクールで優勝・入賞を果たす。さらに第51回マリア・カナルス国際音楽コンクールピアノ部門第3位、第23回ポツトオーリ国際ピアノコンクール最高位(1位なしの2位)およびロータリー特別賞を受賞、これらの実績から江戸川区文化奨励賞を最年少で受賞。2002年のデビューリサイタル(日本ショパン協会主催)以降は国内を拠点に多岐に渡るソロやアンサンブルの演奏活動を行う。これまでに大野真嗣、広瀬康の両氏等に師事。現在、桐朋学園大学音楽学部講師、洗足学園音楽大学音楽学部非常勤講師。



横川晴児 クラリネット

1968年に渡仏、J.ランソ、U.ドゥレクリューズ他に師事。ルーアン音楽院、パリ国立高等音楽院とともにブルミエ・プリを得て卒業後フランス国内で演奏活動を行う。帰国後東フィルを経て1986年にNHK交響楽団首席奏者に就任。ソリストとしても、N響定期公演をはじめ国内外のオーケストラとたびたび共演。室内楽でも数々の音楽祭・演奏会で著名なソリストたちと共演している。2002年からは軽井沢国際音楽祭で音楽監督。ジュネーブ国際コンクールをはじめ世界の主要な国際コンクールで審査員を務める。また国内外でマスタークラスを行うなど後進の指導にあたるほか、近年は指揮者としても活動。2009年NHK交響楽団より「有馬賞」を受賞。2010年2月同団を定年により退職。元国立音楽大学客員教授、トート音楽院学院長、パリ・ビュッフェ・クランボン社及びリコ・インターナショナル社専属テスター。

ルーテル市ヶ谷センター
 東京都新宿区市ヶ谷砂土原町1-1 TEL 03-3260-8621

アクセス

<各線 市ヶ谷駅下車>

- JR 総武線地上出口 徒歩7分
- 都営地下鉄新宿線 A1 出口 徒歩7分
- 東京メトロ有楽町線・南北線 5・6番出口 徒歩2分

チケットFAX 申し込み用フォーム ▶▶▶ 送信先 042-676-9322

こちらの面を送信してください。

折り返しチケットと郵便振り込み用紙を郵送いたします。(振り込み手数料はかかりません。)

ご記入いただいた個人情報は、他の用途での利用や第三者への提供はいたしません。

11月27日(月) 松波恵子(チェロ) 川村文雄(ピアノ) デュオ ～横川晴児氏(クラリネット)を迎えて～	
お名前	
ご住所	〒 _____
ご連絡	Tel. _____
お申し込み枚数	[_____]枚 前売り1枚 4,000円